

ファインステージ ステップデッキ 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

施工時の注意事項 施工にあたっては次の点をご注意ください。

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますので使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
- 基礎施工は、地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置決めてください。また、寒冷地はその地域にあった基礎工事を行ってください。
- 地盤が軟弱な場合は、柱の埋込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示す。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示す。

！ 使用上のご注意について

- 樹脂は弱酸、弱アルカリ、食塩水、アルコール（水でうすめたもの）には優れた抵抗性をもっていますが、濃酸、濃アルカリ、また、シンナー、ベンジン等の有機溶剤や石油類は使用しないでください。
- デッキの近くで殺虫剤、除草剤は使用しないでください。スプレータイプで石油系、フロン系の場合、接触すると変形、割れを生じることがあります。
- 樹脂は、微小火源には着火しにくくなっていますが、火気には十分にご注意ください。また、70℃以上になると変形しますので、近くで焚き火をしたり高温のものを近づけたりしないでください。

樹脂製品のお手入れ方法について

- 洗淨方法：中性洗剤を所定の割合で水で希釈し、布巾などで部材の長手方向に擦るように拭き、最後に水で洗剤をきれいに洗い流してください。
※月に数回の水洗いと、空ぶきだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
- 汚れキズ等の補修：まず、表面の汚れを雑巾などで拭き取ってください。その後、汚れキズ部分をサンドペーパー（#40～60）を長手方向に擦り、汚れキズを取り除いてください。最後に表面の削り粉を清掃してください。

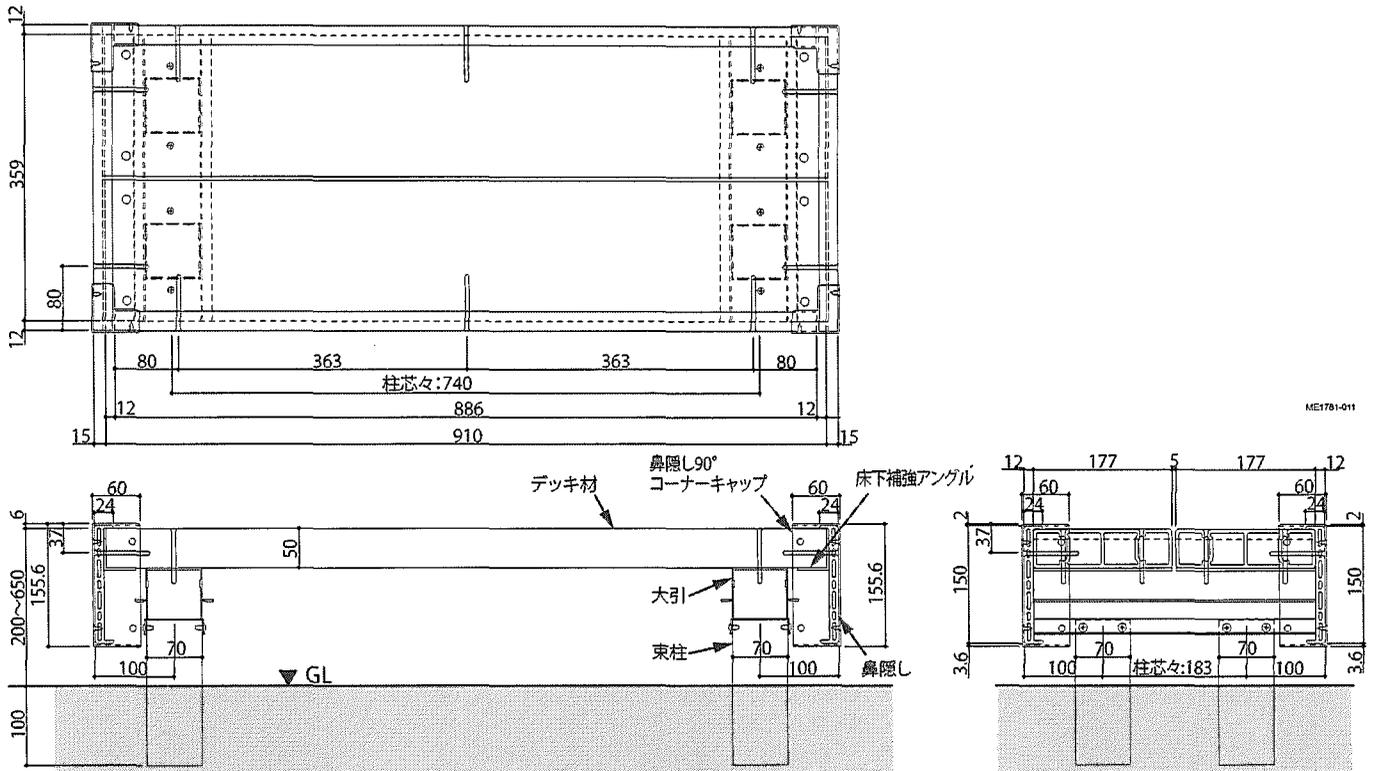
梱包明細

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
- 説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

表内の（ ）は個数を表しています。

梱包名称	梱包内容
階段部品	樹脂材 デッキ材 [L=910] (2)・鼻隠し [L=886] (2)・鼻隠し [L=359] (2)・取付説明書 [ME-1781] (1)
	アルミ材 大引 [L=359] (2)・長束柱埋込式 [L=634] (4) 階段材部品セット 鼻隠し取付金具 (4)・φ6×35ナベタッピン1種 (8) φ5×70皿セルフドリリングビス (18)・φ5×16トラスタッピン3種 (16) φ4×12皿タッピン1種 (16) 鼻隠し90°コーナーキャップ (4)・アンカー棒 (4)・取付説明書 [ME-1781] (1)

納まり図



ME1781-011

ME1620-608-1

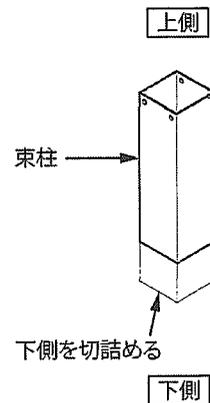
ME1781-001

1 束柱の切断

- ①デッキ本体の高さに応じて、ステップの高さを決めてください。
- ②束柱の下側を必要な長さに切詰めてください。



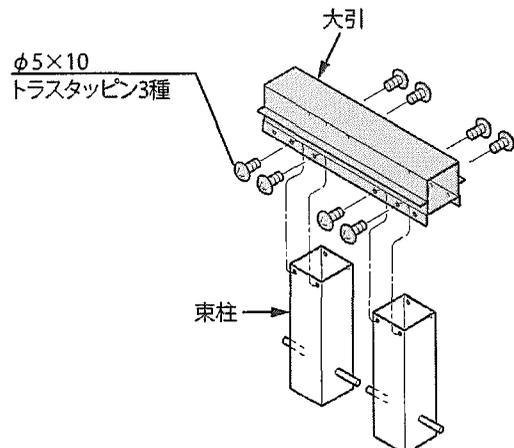
- 束柱は、必ず下側から切詰めてください。
- 束柱の上側には、あらかじめバーリング加工がしてあります。上側を切詰めないように注意してください。



ME1620-608-1

2 大引の取付け

- ①大引に2本の束柱を取付けてください。



ME1781-001

3 束柱の埋め込み

①「納まり図」を参照して、束柱をGL面に埋込んでください。



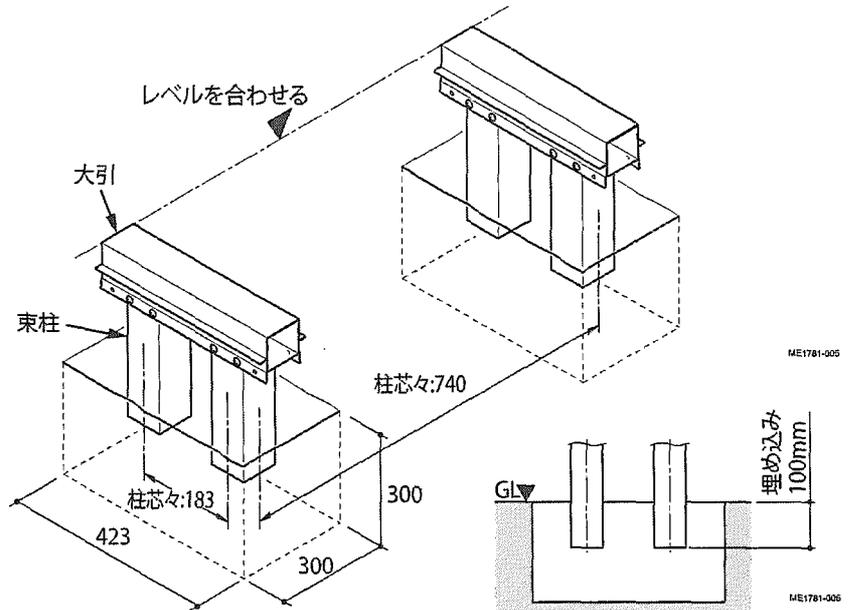
地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。



●柱は100mm以上埋め込み、基礎寸法は300mm以上としてください。

●柱の高さ、位置レベルを正確に合わせてください。

※レベルが合っていないと、ステップの取付け不良の原因となります。



4 鼻隠し取付け金具の取付け

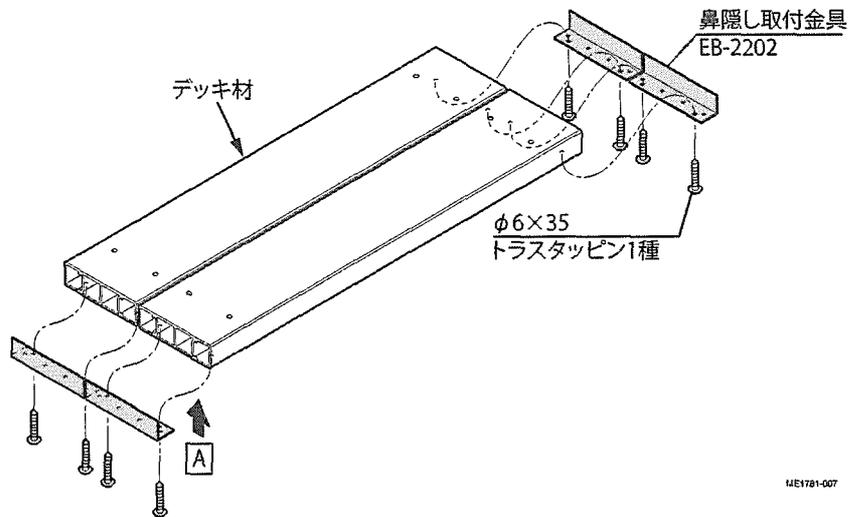
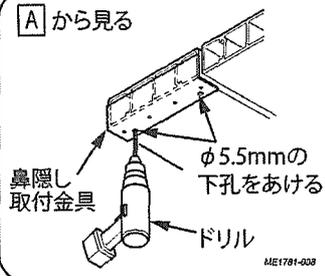
①2枚のデッキ材裏側の両端部に、鼻隠し取付け金具を取付けてください。



ビスを締め付け過ぎないようにしてください。

※締め付け過ぎると、取付孔の破損および緩みの原因になります。

A から見る



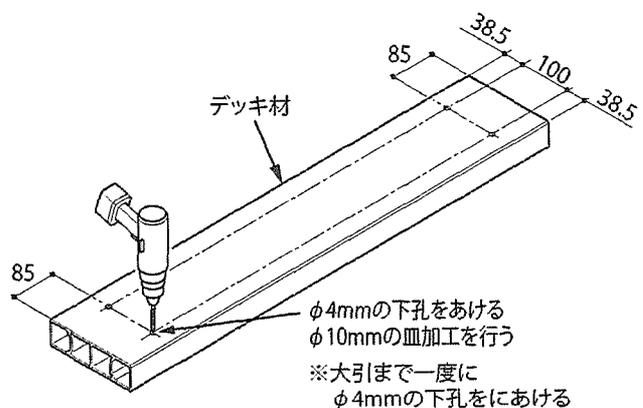
5 段板（デッキ材）の取付け

①デッキ材と大引にφ4mmの下孔をあけてください。

②デッキ材表面にφ10mmの皿加工を行ってください。



デッキ材と大引に、一度に貫通させて下孔加工を行ってください。



段板（デッキ材）の取付け

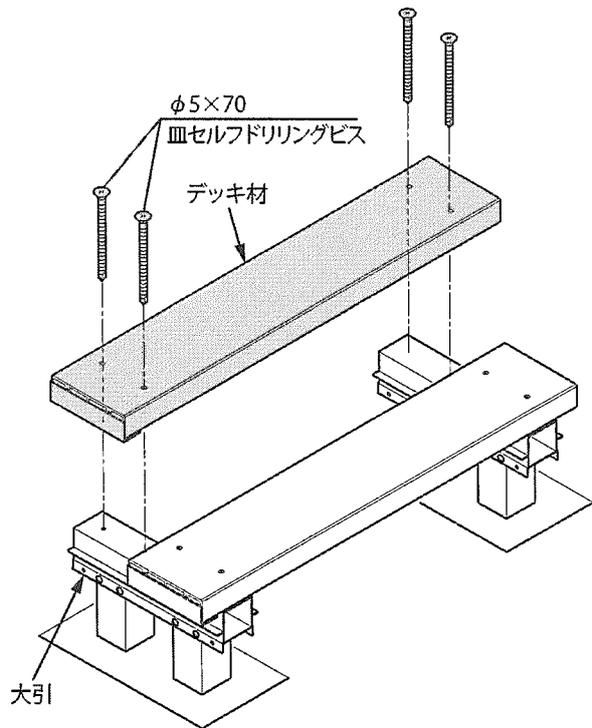
③ 2本のデッキ材を大引に取付けてください。

⚠ 注意

- 皿ビスの頭が必ずデッキ面以下になるようにしてください。
 - ビス部分に樹脂のささくれ等が発生した場合は、必ずヤスリで仕上げてください。
- ※デッキ面が仕上がっていないと、ケガの原因になります。



デッキ材の取付け時、電動ドライバーなどで締め付け過ぎないでください。
※締め付け過ぎると、デッキ材が割れるなど破損の原因になります。



ME1781-004

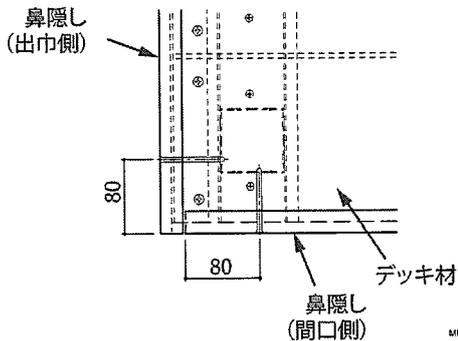
6 鼻隠しの取付け

① 鼻隠しをデッキ材に取付けてください。



ビスを締め付け過ぎないようにしてください。
※締め付け過ぎると、取付孔の破損および緩みの原因になります。

● 鼻隠し端部 取付詳細図



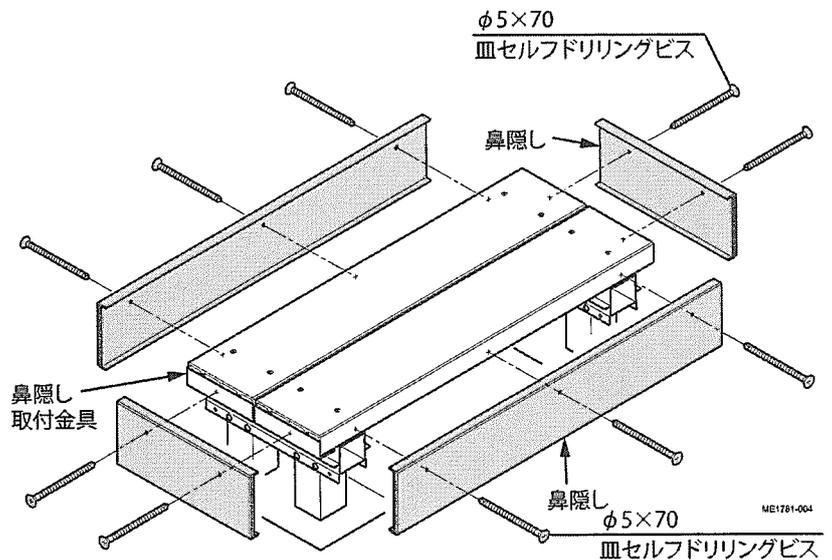
② デッキコーナー部に、鼻隠しコーナー自在キャップを取付けてください。



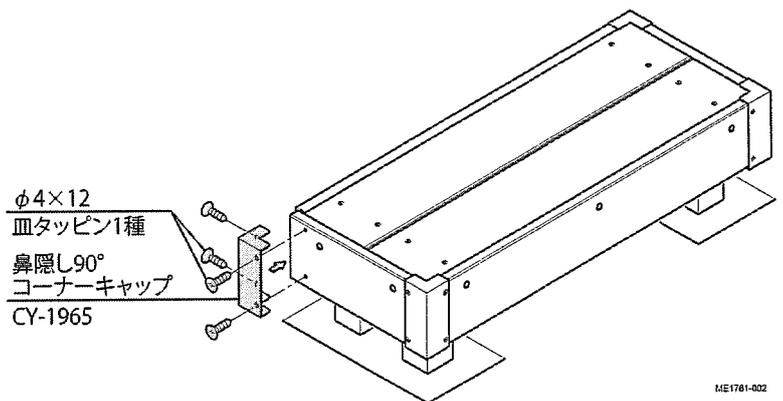
ビスを締め付け過ぎないようにしてください。
※締め付け過ぎると、取付孔の破損および緩みの原因になります。



施工完了後、全体を前後左右、及び上端より荷重をかけ、ぐらつきがないことを確認してください。



φ4×12
皿タッピン1種
鼻隠し90°
コーナーキャップ
CY-1965



ME1781-002

■ 施工代理店様、販売店様へお願い

- 「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。